

## 保健福祉部：令和2年度当初予算概要

### ◎保健福祉部予算額計

合 計	458億2,432万円（重複分を除く）
一般会計	157億1,545万円
特別会計	338億2,347万円 【内訳】 ・ 国民健康保険事業特別会計 178億6,024万円 ・ 後期高齢者医療特別会計 20億3,062万円 ・ 介護保険事業特別会計 139億3,261万円

### ◎各課予算額計

会計 課等	一般会計	国保特会	後期特会	介護特会	重複
社会福祉課	23億3,366万円				
こども未来室	4,992万円				
障害福祉課	44億1,422万円				
高齢福祉課	3億9,167万円			5,758万円	1,120万円
国民健康保険課	12億7,975万円	178億6,024万円			12億7,953万円
医療年金課	36億9,256万円		20億3,062万円		3億3,597万円
介護保険課	19億7,334万円			134億9,669万円	19億7,324万円
地域包括支援課	8,073万円			3億5,110万円	7,111万円
健康増進課	14億9,961万円			2,724万円	309万円
合 計	157億1,545万円	178億6,024万円	20億3,062万円	139億3,261万円	36億7,414万円

※各予算額は四捨五入による。

## 保健福祉部の予算のトピック（新規事業）

**健康診断全員無料化** 621万円（+昨年度比880万円歳入減）：国民健康保険課・健康増進課  
現在70歳以上が無料であるが、20歳からの健康診断を全員無料に。

**がん検診節目年齢無料化** 118万円（+昨年度比26万円歳入減）：健康増進課  
肺がん・胃がん・大腸がんの40歳に無料クーポンを送付。（乳がん41歳・子宮がん21歳については、既に実施中）

**居場所づくり事業の開始** 561万円：こども未来室  
子どもの居場所づくりとして、法人と協働で、勉強だけでなく、心が安らぐ場をつくる。

**アウトリーチ要員（訪問支援員）の配置** 385万円：こども未来室  
小中学生を対象に、家庭での生活支援を実施。

**ロタ任意接種の開始** 577万円：健康増進課  
4月からは一部補助を開始し、10月からは全額補助（無料化）。

**禁煙外来助成の開始** 40万円：健康増進課  
受動喫煙の影響が大きいとされる子ども・妊産婦を対象に、その同居家族の費用を助成。

**不妊検査助成の開始** 240万円：健康増進課  
現在不妊治療助成を行っているが、加えて、不妊検査についても助成対象に。

### 《参考データ》

#### 所管分野の主な人数

- 生活保護受給者数 1,126人（令和2年1月1日現在）
- 生活保護又は就学援助の児童・生徒数（1～9年生） 1,328人（令和元年10月1日現在）
- 障害者数 7,674人（令和2年1月1日現在）

#### 【内訳】

- ・身体障害者手帳保持者 5,057人
- ・療育手帳保持者 1,288人
- ・精神障害者手帳保持者 1,329人
- 高齢者数（65歳以上） 45,512人（令和元年10月1日現在）
- 国民健康保険被保険者数 45,130人（令和元年12月31日現在）
- 後期高齢者医療被保険者数 21,728人（令和元年12月31日現在）
- 介護保険認定者数 8,129人（令和2年1月1日現在）
- 乳児数（0歳児） 2,267人（外国人75人含む。令和元年10月1日現在。）